

第7章「単純な疫学データを分析する」専門用語

* この章は基本的に信頼区間や有意確率の計算方法を説明しているので、新しい専門用語はあまり出てこない。

exact

正確な。フィッシャーの正確な確率 (Fisher's exact probability) のように、あらゆる組み合わせを考えることで、得られている値が帰無仮説の下で偶然得られる確率を直接計算する方法をさす。

有意確率を得るには、大別して3つのアプローチがある。サンプルサイズが大きいときは連続分布に近似する方法がとられるのが普通であり、サンプルサイズが小さいときは正確な方法を用いればよいが、そのいずれも相応しくない場合は、コンピュータシミュレーションを用いて、得られている値が偶然得られる確率を推定することも行われる(ブートストラップ法など)。

standard error

標準誤差。推定値の統計的なばらつきを示す尺度である。

confidence interval

信頼区間

confidence limits

信頼限界。信頼区間の上限値と下限値をさす。